

保護者等向け放課後等デイサービス評価表（公表）

事業所名
発行数 48通
オレンジスクール 鶴見教室
回収数 39通 割合 81%

公表：令和6年3月31日

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見をふまえた対応
環境・ 体制 整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	36	2	0	1		
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	36	0	0	3	・専門性などはその場で見たりしていないので分からない。 ・より専門知識がある方のアドバイスがたまにあればよいと思う。 ・どの事業所よりも専門的な内容の振り返りをしていただいている。	今後も支援スキル向上のため研修等に参加し、自己研鑽して参ります。
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	17	11	1	12	・行くまでが階段だし、細かくチェックできていません。 ・2階までエレベーターがないため。	来所・帰宅時には混雑しないように一人ずつ教室を出るなどの声かけをさせていただきます。
	④ 事業所の支援の質は適切であるか	37	1	0	1		
適切な 支援 提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	39	0	0	0		
	⑥ 放課後等デイサービス計画に基づき、支援が実施されているか	39	0	0	0		
	⑦ 放課後等デイサービス計画に記載された目標が達成されているか	33	5	0	1		
	⑧ 活動プログラムが固定化されないよう工夫されているか	37	0	0	2		
	⑨ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	必要 7	7	22	3	・必要な子どもに、希望者は機会があっても良い。 ・オレンジスクールは個別学習志望で利用している為。 ・本人が交流したいと感じる子だけ参加でも良いのかも。	お子さまやご家庭のご意見を十分に考慮した上で、交流の機会を検討していきます。
保護者 への 説明 等	⑩ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	38	0	1	0		
	⑪ 日頃から子どもの状況を保護者に伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	37	1	0	1		
	⑫ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	37	1	0	1		
	⑬ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	必要 5	10	21	3	・セミナーや保護者会があれば、参加したい人もいると思う。 ・保護者会開催等で、保護者同士の関わりが持てるとありがたい。 ・保護者向け勉強会があるとありがたいです。	以前の研修にも大変多くのご参加をいただきました。今後も研修やセミナーの開催がありましたら、皆様にご案内して参ります。
	⑭ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	29	3	0	7	・今まで苦情に関してそのような場面がなかったので分からない。	今後もご家庭やお子さまに対して真摯に向き合った支援を提供して参ります。また困りごと事前に把握し早期解決できるよう、職員の方からもお声をかけて参ります。
	⑮ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	37	2	0	0		
	⑯ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	38	0	0	1		
	⑰ 個人情報に十分注意しているか	36	0	0	3		
非常 時 等 の 対 応	⑱ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	38	1	0	0		
	⑲ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	38	0	0	1		
満足 度	⑳ 子どもは通所を楽しみにしているか	35	2	2	0	・最近では行くのがめんどくさいと言っている。 ・高学年、思春期になり、通うのが面倒になった様子。低学年では楽しみにしていた。 ・とても楽しみにしています。安心できる場所だと本人が話してくれました。	高学年児が楽しめるプログラムやメンタルサポート・SST中心の支援計画を検討して参ります。
	㉑ 事業所の支援に満足しているか	36	3	0	0		

○この「保護者向け放課後等デイサービス評価表 集計（公表）」は、保護者の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業者の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業者における放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表：令和6年3月31日

事業所名

オレンジスクール 鶴見教室

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	法令を遵守しています	今後も継続していきます
	② 職員の配置数は適切であるか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	法令を遵守しています	今後も継続していきます
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	階段のみでの昇降のため、お子さまが退室される際には気をつけて降りるようにお声がけしています	今後も継続していきます
業務改善	④ 業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	職員が参画しやすいよう、新規業務では評価シートを共有し、それぞれの評価を毎回記入してもらっています	業務量と、評価の質のバランスを見ながら、誰もがいつでもどこでもPDCAサイクルを行える方法を模索していきます
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	毎回のアンケートやご質問などから、見通しをもった回答をこころがけています	今回のアンケート結果へも真摯に対応し、業務改善につなげていきます
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	オレンジスクール鶴見教室のHPにて公開しています 会報に関しましては、プログラム活動などご案内を通して今後もご連絡していきます	今後も継続していきます
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	実施していません	必要に応じて検討します
	⑧ 職員の資質を向上を図るため、研修や学習の機会を確保しているか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	今年度は月1で教室職員が参加するように、研修を探すことも業務に加え恒常的な研修機会の確保に努めました	前半では毎回数人参加していたが、後半になると参加人数が減ったため、今後は継続性のある研修間隔と人数を考えていく
	⑨ 支援の質の向上を図るため、研修や学習の機会が確保されているか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	毎月社内の研修が開催されていたり、個人でも興味がある研修を受けて向上に努めています	支援の質の向上のため、現状に甘んじずより多くの研修への参加（毎月2人以上の参加）を目指していきます
	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	それぞれの職員が自身の見方を話すため、多くの角度からお子さまをアセスメントしています	今後も継続していきます
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	事業所内で統一化されたアセスメントツールを使用しています	今後も継続していきます
	⑫ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	作業をより効率よく行うために、どの業務にも軸となる職員決めてその職員中心で業務を展開しています	今後はそれを分担しながらもその業務に精通する者を軸とする考えは残しておく
適切な 支援の 提供	⑬ 活動プログラムが固定化されないよう工夫しているか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	月替わりで工作や集団活動を行っています	今後も継続していきます
	⑭ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	ご家庭から要望を受け、それを各支援に柔軟に反映させています 場合によっては質を担保するために時間的猶予の提案もおこなっています	今後も継続していきます
	⑮ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	担当者会議など、職員が集まって話し合う機会が週1、2程度あります	今後も継続していきます
	⑯ 放課後等デイサービス計画に基づき、支援を実施しているか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	支援計画を更新した際には職員間で共有し、それを基に支援を実施しています	今後も継続していきます
	⑰ 放課後等デイサービス計画に記載した目標が達成できているか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	おおむね達成できています 達成できていない時にはアプローチを変えて支援を行っています	より職員が共有しやすい方法を常に模索し続けていきます
	⑱ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	共有の必要なお子さまの担当職員に対しては具体的な支援方法も含めて確認しています	今後も継続していきます
	⑲ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	日誌や日々の会話を通して連携をとっています	今後も継続していきます
	⑳ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	特に個別支援計画作成時期では、活動記録を職員間で見返し、支援内容の達成率や、未達成の理由の検証をおこなっています	今後も継続していきます
	㉑ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	実施しています	今後も継続していきます

事業者における放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表：令和6年3月31日

事業所名

オレンジスクール 鶴見教室

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	② ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	将来（就労、進学など）を見据える+年齢に応じて計画を立案しています	今後も継続していきます
	③ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	現在そのようなケースはありませんが、実施の場合には適切な職員を選別し派遣していきます	必要に応じて検討していきます
	④ 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	現在そのようなケースはありませんが、実施の場合には連絡調整をおこなっていきます	必要に応じて検討していきます
	⑤ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	現在そのようなケースはありませんが、実施の場合には連絡体制を強化していきます	必要に応じて検討していきます
	⑥ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、おひさま発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	現在そのようなケースはありませんが、実施の場合には連絡体制を強化していきます	必要に応じて検討していきます
	⑦ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	現在そのようなケースはありませんが、必要の有無をご家庭に確認しています	必要に応じて検討していきます
	⑧ おひさま発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	現在そのようなケースはありませんが、実施の場合には連携を図っていきます	必要に応じて検討していきます
	⑨ 放課後おひさまクラブやおひさま館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	現在そのようなケースはありませんが、実施の場合には安全を考慮しながら実施を検討していきます	必要に応じて検討していきます
	⑩ （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	管理者中心に参加しています	管理者・児発管以外の職員も参加を検討していきます
	⑪ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	送迎時、当日の様子等を保護者にフィードバックしています。またオンラインシステムを活用し、より詳しい記録をご家庭に提供しています	今後も継続していくとともに、職員への意識づけの強化を図ります
	⑫ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	現在そのようなケースはありませんが、実施の場合にはノウハウを理解し、すすめていきます	必要に応じて検討していきます
保護者への説明責任等	⑬ 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	契約時等、説明を行っています	今後も継続していきます
	⑭ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	主に面談などで、お悩みをきくことがあります。その際には、児発管や管理者として助言や提案などを行っています	今後もご家庭と一緒に継続していきます
	⑮ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	実施していません	必要に応じて検討します
	⑯ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	現在そのようなケースはありませんが、実施の場合には迅速かつ真摯に対応します	必要に応じて実施していきます
	⑰ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	毎月おれんじだよりを発行、配布しています	今後も継続していきます
	⑱ 個人情報に十分注意しているか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	個人情報は鍵付きの棚に保管をしています。教室内の全PCにはパスワードを設定し、セキュリティソフトを全台導入しています	今後も継続していきます
	⑲ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	郵送書類は家庭のニーズに合わせてお渡し方法を工夫しています	今後も継続していくとともに、ご家庭が安心できる提案ができるよう、試行錯誤していきます
	⑳ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	現在実施していません	ご家庭や児童のニーズに応じて検討いたします
	㉑ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	マニュアルの掲載場所はおれんじだよりにて定期的に伝えていきます	今後も継続していきます
	㉒ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	年2回開催とともに、安全管理計画にてより細かい部分の見直し機会を設けています	来年度からさらに研修の機会が増える予定です
非常時	㉓ 虐待を防止するために、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	年1回の研修と委員会への参加を実施しています	今後も継続していきます

事業者における放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表：令和6年3月31日

事業所名

オレンジスクール 鶴見教室

チェック項目		はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
等 の 対 応	④④ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定をし、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	契約やモニタリングの際にご家庭に身体拘束についての説明と同意をいただいています	今後も継続していきます
	④⑤ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	食事の提供はしていませんが、利用児童のアレルギーについて把握をしております	今後も継続していきます
	④⑥ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	毎日ヒヤリハットがないかを振り返り記入にするシートがあります	今後も継続していきます

○この「事業所向け放課後等デイサービス自己評価 集計（公表）」は事業所全体で行った自己評価です。

事業所自己評価 総評

公表：令和6年3月31日

事業所名

オレンジスクール 鶴見教室

職員による自己評価		ご家庭による評価	
環境・体制整備	<ul style="list-style-type: none"> ・階段のみなのでバリアフリーとは言えません。 	環境・体制整備	<ul style="list-style-type: none"> ・「2階までエレベータがない。」という意見をいただきました。 ・またバリアフリーに関する項目にて、『分からない』というご意見も多数あり、判断に迷っているご家庭も多く見られました。 ・お子さまの活動スペースに対して『どちらともいえない』という意見がありました。
児童への支援内容	<ul style="list-style-type: none"> ・研修が年度初めでは毎月複数人参加できていたものの、後半で参加人数が減った（回数は継続できていた）。 ・高年齢児が増えて参りました。よって普段の会話の中でも自身の強みや楽しみなどをきちんと表現できるような教材構成を心掛けました。 	児童への支援内容	<ul style="list-style-type: none"> ・「専門性などはその場で見たりしていないので分からない。」「より専門知識がある方のアドバイスがたまにあればよいと思う。」「どの事業所よりも専門的な内容の振り返りをさせていただいている。」とご家庭によってOSの支援の感じ方にばらつきが見られました。
関係機関との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援事業との関わりは継続。ケースも増えてきました。 ・企業理念に沿って、『将来を見据えた“学習”』として支援計画を立てています。 ・今年は満期での卒業を迎える方もおり、次の場所にどのようにつないでいくかを考える機会となりました。 	事業所の情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・『児童館などとの交流』に関する項目にて『必要』への解答が2割ほどございました。またその中でも「希望者のみでいい」という意見もありました。 ・『父母会の活動』に関する項目では、保護者同士の関わりが持てるとありがたい。」というご意見をいただきました。 ・また今回は「セミナーや研修などがあれば参加したい。」というご意見も複数いただきました。
説明責任・信頼関係	<ul style="list-style-type: none"> ・郵便物ではご家庭のニーズに合わせて封をすることがあります。 ・外国語への変換やひらがなのみでの表記など、各ご家庭に合わせた読みやすい表記の仕方で意思の疎通を図っています。 ・ブログ、毎月のおたよりにて、活動報告や来月の予定、連絡事項等を発信しています。 ・全職員が個人情報保護の研修を年に1回は行い、情報の取り扱いを確認しています。 	非常時等の対応	
非常時等の対応	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日ヒヤリハットがないか振り返り書き溜めています。 ・避難経路の見直しを行いました。 	満足度	<ul style="list-style-type: none"> ・「最近に行くのがめんどくさいと言っている。」「高学年、思春期になり、通うのが面倒になった様子。低学年では楽しみにしていた。」など年齢による定期的な利用の薄まりがあることを教えていただきました。 ・「とても楽しみにしています。安心できる場所だと本人が話してくれました。」というご意見もいただきました。

↓ 事業所内で分析した結果 ↓

共通点	<ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリーに関して、『階段のみの昇降』『玄関の段差』に引き続き配慮が必要です。 	相違点	<ul style="list-style-type: none"> 保護者会開催に加えてセミナー開催については要望がいくつか挙がっていました。
-----	---	-----	---

↓ 事業所内で検討した結果 ↓

事業所の強み	<ul style="list-style-type: none"> お子さまが「行きたい」と思ってくれる事業所である。 『将来を見据えた“学習”』として支援計画を立てている。 	事業所の改善点	<ul style="list-style-type: none"> ・高学年児に対する支援プログラムの検討が必要である。 例えば、高学年児ではメンタル部分のサポートが必要であり、定期的に通うこと自体が大きなハードルとなっている。 ・職員間の研修をより継続性を持たせる。
--------	--	---------	--

事業所改善への取り組み

- ・高学年児が楽しめるプログラムやメンタルサポート・SST中心の支援計画を作成して参ります。
- ・お子さまがよりのびのびと過ごせるよう、使わない机は詰めてスペースを確保するなど工夫して参ります。

自己評価を実施しての感想

アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございます。鶴見教室は開所して5年が経ちました。今年度は初めての満期でご卒業されるお子さまもいらっしゃり、支援の連続性をどのように確保するかという課題に取り組むきっかけとなりました。今後も同様のケースのお子さまがいらっしゃるの、今回得た知識や経験にさらに上乗せしてお子さまが安心してOSを卒業できるような仕組みを作り上げて参ります。

また前回課題としていた部分では良好なご意見に変化していました。今後も課題の達成と現在の成果を継続できるよう改善・検討を重ねて参りますので、何卒よろしくお願い致します。